



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / 高齢者集合住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能

No. 285号

2009(平成21年)5月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15

発行人：橋本正明

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

編集：広報委員会

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

「虹の架け橋北欧交換研修」

ヘルシンキ高齢者福祉財団

常務理事

タイナ マエンシブ

園長

マリット エリクソン

この度はミンナ開所式に私達二人をお招きいただき有難うございました。感謝と共に御礼申し上げます。

至誠ホームとの交換研修・国際交流事業をともしく思います。このことは私たちの職員・我が財団にとりまして誇りであります。現場の職員がこの研修に参加することは、利用者ケアの質を保



障するものとなり、大変意味のあることです。

若い職員に「優しい心」を育てるのは大切なことです。至誠ホームに訪問し、すでにこちらの皆さんはそれを持っている、と感じたことは印象に残りました。

私たちの財団は規模が大きく、従って課題も数多くあります。その中でも特に「職員の求人難」と「建物の老朽化及びび保健の財源確保」の問題が大きいです。

地域に向けた研修

「認知症高齢者のための初期対応について」

— 暴言・暴力、物盗られ妄想、うつを持つ認知症高齢者の方のケアと、介護者の支援について考える —

認知症高齢者のケア技法開発研究会委員

至誠特別養護老人ホーム園長 吉上恵子

去る3月6日(金)、18時30分から21時15分、立川市市民会館小ホールにおいて、

認知症高齢者のケア技法開発研究会が主催して「認知症高齢者のための初期対

現在私たちの財団では、16の国々の人が働いています。少ない職員で、より良い利用者ケアを提供していく努力をしなければなりません。また、ヘルシンキ市その他と建物改築についての協議をしていかなければなりません。私たちの夢は、財団に属している5つの建物を建て直すことです。

至誠ホーム職員の皆様が、私達の財団にお越しになるのを、心よりお待ちしております。

ヘルシンキ高齢者福祉財団(パキラホーム)が経営する施設

- ①パキラコティ
- ②マリアンコティ
- ③オスモンカッリオ
- ④アンティンコティ
- ⑤カンネルコティ

※至誠ホームミンナの開所式(平成21年3月23日)に出席されたタイナさん、マリットさんにインタビューをしました。



吉上恵子園長

井原一成先生
（東邦大学医学部社会医学講座公衆衛生

応について」というテーマで研修会を開催しました。週末の夜にも関わらず、250名という多くの方々にご参加いただくことができました。

ご後援いただいた立川市、立川市地域包括支援センター、社会福祉法人立川市社会福祉協議会、立川市老人福祉施設会、東京都多摩立川保健所の各機関とご参加いただいた多くの皆様に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

研修会の内容は

○川勝忍先生（山形大学医学部精神科准教授）による講演「高齢者の仮性認知症と仮性うつ病」認知症とうつをどう見分けるか

○認知症高齢者のケア技法開発研究会による「初期対応プログラム」の紹介
○小島光洋先生（宮城県成人病予防協会学術・研究開発室長／認知症高齢者のケア技法開発研究会）と鈴木良美先生（東邦大学医学部看護学科地域看護学／認知症高齢者のケア技法開発研究会）の進行と至誠ホーム職員によるロールプレイで

した。司会は

井原一成先生
（東邦大学医学部社会医学講座公衆衛生



ホーム職員によるロールプレイ

学分野／認知症高齢者のケア技法開発研究会）が担当されました。

研修会参加者はアンケートから見て
みることにします。

回答率は参加者250名の40%程度で、内福祉関係者が半数を占めた他、認知症高齢者のご家族、ボランティア、認知症サポーター、行政関係者、教育関係者、司法書士、民生委員など様々な方の参加がありました。また、年齢層は20代から80代と幅広く、いろいろな方が関心を持ってくださったことが理解できます。

研修会の効果についての問いでは、川勝先生の講演は「とても役に立った」「役に立った」が93%と非常に効果的

な講演だったことが理解できます。次に「初期対応プログラム」の暴言・暴力、物盗られ妄想については「とても役に立った」「役に立った」が80%であったのに対して、うつについては「とても役に立った」「役に立った」が66%、「役に立たなかった」が8%、無回答が26%という結果でした。うつについては研究会でもアセスメントや対応に難しさを認めていたところでもあり、研修会でもロールプレイを実践しなかったことから理解しにくかったことが予測されます。最後にロールプレイについては「とても役に立った」「役に立った」が69%で、既に経験を積んでいる方や施設ケアに関わりのない方を中心とした12%の方が「役に立たなかった」と回答されました。以上のことから、一定の研修効果があったと言えます。

認知症高齢者のケア技法開発研究会が研修会の主催者であることは前述のとおりですが、研究会とその活動などについてふれておきたいと思えます。本研究会の構成メンバーは、橋本正明至誠ホーム長（立教大学）を研究委員長として、井原先生、鈴木先生、小島先生、鈴木友里子先生（国立精神・神経センター精神保健研究所 成人精神保健部）他、至誠ホームの多職種職

員9名で構成しています。
本研究会活動は、2005年度から2008年度にかけて認知症高齢者の初期対応ケア技法の開発をしました。そして、2008年度、独立行政法人福祉医療機構「長寿・子育て・障害者基金」助成を得て施設介護の現場に導入する事業を展開しました。

具体的には至誠ホームにおける物盗られ妄想の介護方法の調査から開始し、暴言・暴力とうつまでのケア技法をまとめました。これを①よりよいケアを提供することによって認知症高齢者のQOLが向上すること ②一定のケアの目安を示すことで、特に経験の浅いスタッフが初期対応するうえで技術面と精神面の双方を支援することを目的として「初期対応プログラム」としてまとめ、2つの特養のモニタリング委員会を通じて、内容の妥当性やプログラムの使い勝手などを検証し、精度を高めて完成させました。

スタッフの日常ケアの蓄積と言えるこの初期対応プログラムの完成は、至誠ホームのスタッフが実践してきたケアの普遍化であり、専門性を検証できたものであり、今後、地域の認知症高齢者の初期対応に役立つプログラムであることを願います。

第14回至誠ホーム

サービス向上大会

サービス向上委員長 諏訪 逸

去る3月10日(火)、立川市女性総合センターアームにて、第14回至誠ホームサービス向上大会本大会が開催されました。この大会は至誠ホームの職員が、日々提供しているケアサービスの質の向上を目指し、1年間かけて取り組んできた成果を職員はもちろん、ご利用者やそのご家族、ボランティアさんや地域の皆様に発表し、至誠ホームの高齢者ケアを広く知っていただくために毎年行われているものです。

当日は職員・ボランティアさん・ご家族・地域の方々など、約140名の方々が来場され、大変盛況な大会となりました。

全17サークルが2月からの地区大会に参加し、素晴らしい取り組みの数々が発表され、その中から、デイサービスにおけるレクリエーションの見直しを行い、ご利用者・職員双方のモチベーションの向上を目指した「柏センター」、五感を刺激することで、特養ご利用者の潤いある生活作りに取り組んだ「至誠特養3階」、アンケート調査をもとにご利用者・ボランティア・職員のより良い関係づくりに焦点をあてた「事務局企画調整」の

3サークルが本大会出場権を獲得しました。審査の結果、至誠特養3階が最優秀賞となりました。

また、大会とは別にキートン特養4階より、施設における「看取り」の実践報告がありました。至誠ホームはもちろんのこと、これからの日本の高齢者ケアの在り方を問う大変示唆に富んだ内容の報

告でした。

この大会を通じて、改めて至誠ホームの高齢者ケアとそれを実践している職員の熱い思いをお感じいただけたかと思えます。

参加サークルの皆様、お疲れ様でした。また、当日お越し下さった皆様、本当にありがとうございました。

新センター長誕生

至誠キートンステイサードサービスセンター

柏地域福祉サードサービスセンター



センター長 河合 晴夫

平成21年度の人事異動で、至誠キートンステイサードサービスセンターと柏地域福祉サードサービスセンターのセンター長を拝命いたしました。至誠キートンステイサードサービスセンターは、立川市幸町に平成12年に開設し、現在は、デイサービス、ホームヘルプステーション、地域包括支援センター、居宅介護支援事業を行なっており今年度で10年目を迎えます。柏地域福祉サードサービスセンターは、平成5年に立川市より委託を受け、現在は、デイサービスと居宅介

護支援事業等を行なっており、それぞれ在宅部門を担っております。

私は平成6年にリハビリ部門に入職し、平成17年に診療所に配属となりました。専ら健康や医療面を担うこととなり、健康について考える機会に恵まれました。

WHO(世界保健機関)によると健康とは、身体的・精神的・社会的に完全に良好な状態とのことです。また、1999年には健康とは、身体的・精神的・霊的・社会的に完全に良好な動的状態と「霊的」の言葉を加えた健康の定義を総会で提案しています。健康とは、障害等があっても心身のバランスをとりながら、その人らしさを生かした状態だと思えます。福祉とは、もともと幸福や豊かさの意味があります。



センター長 諏訪 逸

ご利用者、ご家族、地域の皆様の健康と福祉の生活作りにお役に立てるように努めていければと思っています。今後とも、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

◆◆◆◆◆

至誠ホームミナ・センター
至誠ケアセンターもとまちセンター

この度至誠ホームミナ、至誠ケアセンターもとまちセンター長を拝命いたしました。

私は、大学卒業後一般企業で勤務しておりましたが、家族の介護を機に福祉の世界に転身することを決め退職し、1年間の養成校を経て、平成11年4月に至誠ホームへ入職し、この3月で10年が経過しました。

この10年間、私はご利用者との直接的な関わりよりも、ホーム全体の調整や利用者相談委員会、また至誠キートンホーム、至誠ケアセンターもとまち、そして至誠ホームミナといった新規事業の立ち上げ準備など、間接的な関わりが中心でした。ホームの中では珍しい経歴かも知れませんが。

しかし、それは至誠ホームや日本の高

高齢者福祉を客観的に見ることができ、ホームの築いてきた歴史や実践、常に時代に先駆けて突き進む姿勢を肌で感じる事ができた大変貴重な経験となりました。

平成18年より、私は国分寺市にて地域包括支援センターとして、地域にお住まいの高齢者の相談対応等に従事してきましたが、国分寺市においても至誠ホームの名前はもちろんのこと、その理念や歴史、ケア内容などについてお褒めの言葉を多くいただきました。その知名度の高さに驚かされるとともに、責任の重さを痛感する毎日です。

この4月から、至誠ホームはお年寄り子どもたちが世代を超えて心を通わせ

る、世代間交流多機能拠点施設「至誠ホームミンナ」の開設という新たな一歩を踏み出しました。

至誠学舎創立100周年を目前に、法人が一体となって取り組む全国的にも注目の一歩です。私自身にとっても次の10年に向けての第一歩です。

現在、旭ブロック長以下、スタッフ一丸となつて「至誠ホームミンナ」の基盤整備を進めています。

まだ若輩者ではありますが、新たな歴史を刻む場に立ち会えることに喜びを感じながら、今後も地域に信頼され、地域に根差した至誠ホームとなるよう努めます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

新施設長就任にあたって

至誠ホーム ミンナ



園長
旭 博之

この春開設しました「至誠ホームミンナ」の園長に就任いたしました。至誠ホームスオミ ケアハウス・グループホームの園長からの異動です。例えば、至誠ホームの中長期計画に沿って、国分寺市にサテライト的な施設を展

開するという構想から三年経ちました。本邦初の「世代交流・複合型拠点施設」は二階の特養、三階のグループホームとにも早速1日から入居者を迎えました。また高齢者住宅「楽」についても、二日から入居が始まり、4月中には入居の定員はほぼいっぱいになる見込みです。一階の多機能ホーム「コア」は、利用者はもちろんのこと、ケアマネジャーさんでさえ、制度やサービスの理解が十分でないこともあり、丁寧に時間をかけて登録をすすめるという路線方針なので、中

旬から利用者を迎える予定です。なにぶんにも初めてのことだらけで、開設以降新人職員も異動職員も大忙しですが、全員力を合せて運営に当たってまいります。



◆◆◆◆◆
至誠ホームキートスブロック長
至誠キートスホーム園長



栗原 文男

私は、キートス開設よりの9年間のほとんどをキートスでの在宅サービスの責任者として勤務しておりました。

私は昭和56年に至誠特養のケアワーカーとして就職し、平成5年に立川市に最初の在宅介護支援センター開設とともに、地域の高齢者や介護者の方々を対象とする相談援助サービスを担当してまいりました。地域に住む方も、施設で暮らす方も高齢者一人ひとりの方が、その人らしく暮らしていただけることが大事であると考えて今日まできました。

キートスは前任の大村園長がご利用者やご家族、地域の方々、そして職員一人ひとりを大事にしてホームを運営してきました。それはまさに「まことの心」そのものの実践であったと思います。その意思を引き継いで皆様方のご支援とご協

力を戴ながら、微力ではありますが、精一杯努めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。



◆◆◆◆◆
至誠ホーム副ホーム長
至誠ホームスオミブロック長



大村 洋永

この4月より、至誠ホームの副ホーム長及び至誠ホームスオミ園長を拝命いたしました。

「至誠ホームスオミ」は2003年4月に、ケアハウスとグループホームを開設し7年目を迎えることとなりました。他に至誠デイケアセンター（通所介護・ホームヘルプ・相談センター・居宅介護支援事業所・コミホーム）及びシルバークラブ（高齢者集合住宅）を一括し、事業単位を「スオミブロック」と称し、ブロック長を担うことになりました。これまで、「至誠キートスホーム」園長（キートスブロック長）をしておりました。至誠キートスホームは2000年4月に立川市幸町に開設され、10年目を迎えました。キートスでのご縁のあった全ての方々、これまでのご交情を感謝申し上げます。



平成20年度利用者相談委員会が開催されました

去る3月17日(火)に第33回利用者相談委員会が開催されました。委員の山田美和子先生、皆口万里子先生、師岡恵美子先生にお越しいただき、ホーム長、各施設長、センター長が出席いたしました。平成20年9月に引き続き2回目の開催です。いずれも、ご利用者・ご家族・職員等から頂いたお手紙に関して、内容の確認と、それに対する至誠ホームの対応、お返事について、委員の方々からご意見を頂きました。いくつかご紹介いたします。

至誠ホームのサービスに関する
ご意見・ご要望・苦情の窓口
〒190-0022
立川市錦町6-28-15
至誠ホーム「利用者相談委員会」
専用電話 042(527)0374
FAX 042(527)2646

受付番号	日付	申請人	苦情・要望・意見内容要旨	対応等	利用者相談委員会からのコメント
L20-09 (苦情)	2008.11	至誠特養利用者ご家族	施設の内情・・・ヤクザな職員・・・この施設・・・大丈夫？ インターネット上に至誠ホームに関する書き込みがあり、その部分のコピーとともに右の内容の手紙が入っていました。 退院の際に、すごく良くして下さい、ありがとうございます。至誠ホームでよかったです。	インターネットでの掲示板での情報を提供していただきました。匿名で書かれたもので、悪意を持って至誠ホームを中傷する内容であり、信憑性に欠けるものと判断しています。ただ、インターネットでの情報として、どのような情報も流れうることは、十分に注意してまいりたいと思います。情報を提供していただいたことに対して、お礼を申し上げます。 お手紙を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。日頃から頻繁にご面会くださり、職員に対しても温かいお言葉をかけてくださる上に、この度の至誠ホームとスタッフへの温かいお手紙に、心から感謝申し上げます。 これからもお言葉に甘んじることなく、利用者のご家族の皆様への安心した生活のお役に立てるよう努めてまいりますので、宜しくお願いいたします。	匿名での投書であり、返答については、難しいと思います。なかには、至誠ホームとして、注意しておかないといけないこともあるのではないのでしょうか。受け止めたほうが良いことがあるならば、内部で検討してみたいかがございませうか。
L20-10 (お礼)	2008.12	至誠特養利用者ご家族	暮れからお正月にかけて、職員の方は、休みなくお世話をして下さり、とても感謝しております。皆様、お体には気を付けて、これからもお世話をお願いしますが、よろしくお願ひいたします。	お手紙を頂戴しまして、本当に感謝いたします。職員は、24時間365日体制で利用者のお世話をさせて頂いておりました。大変なこともありますが、このようなご家族からの温かいお言葉をいただくことは、何よりの力となります。今後も、職員の健康管理にも留意しつつ、安心していただけるサービスの提供に努めたいと考えます。	暮れからお正月にかけて、職員が何か特別な心にかけていることはありますか？(委員) ●1月1日に新年祝賀式をしまして、祝賀を召し上っていたり三が日はゆったりと過ごします。大部分の方が、至誠ホームで新年を迎えられます。至誠特養 ●行事などもあって、施設での暮らしも家とは違った良い部分があるようですね。(委員)
L20-11 (お礼)	2009.1	—	2階でたばこを吸うのはやめてほしいと思います。1階で吸うことには欲しい。是非お願ひいたします。	お手紙を頂戴しましてありがとうございます。不快な思いをさせてしまいましたことをお詫びいたします。煙草の吸い方について確認いたしましたところ、2階の喫煙力所以以外で喫煙をしていた場所は、ホーム喫茶であったことがわかりました。すぐに禁煙を徹底できるようにホーム喫煙の担当者にもお願ひしました。また、所定の場所での喫煙を徹底できるように、ホーム全体に注意喚起していきます。	吸ってほだめですよ、という表示を改めて出したほうがいいでしょう。全館禁煙を知らないご家族の方もいらっしゃるかもしれません。大きく掲示して、全館禁煙を徹底したほうが良いと思います。
L20-13 (苦情)	2009.1	—	ホーム長の教育がすすきなのか、やさしいスタッフの皆様感謝していいです。面談会で7人のスタッフの方、一人一人の手厚い看護の元で、母が97歳の高齢ですが、日増しに元気になってくれて、また笑顔を見るのが多くなりました。大分、兵庫から遠くから来る兄弟達も、「安心」と喜んでくれました。全スタッフの皆様、大変なお仕事ですが、よろしくお願ひいたします。(感謝しています)	お手紙を頂戴しまして、ありがとうございます。お手紙の内容から、施設介護計画策定に関するミーティングにご参加いただいたものと推察いたします。お忙しい中にもかかわらず、ご参加いただいたことに深く感謝いたします。 ホームの各専門職がチームとなって、利用者のお世話をさせて頂いていただいておりますが、利用者ご本人やご家族のご希望が反映できることは必要なことですし、とても大切なことです。ご参加いただいたことで、とても意義のあるミーティングになったことと考えます。さらに、ご本人にもご家族にも安心して暮らしていただいているというお気持ちを聞かせたいことは、ホームの職員にとって、とても光栄であり、誇りに感じることです。ありがとうございます。今後お互いがお互いを気遣いつつ協力しあって、安心して暮らしていただくことができれば幸いです。	普段行っていることが評価されたのではないのでしょうか。良かったですね。 厳しいことは、聞くほうもつらいですが、言う人もつらい。でも、当たり障りないことだけでなく、厳しいことも言っていかなければならないと思います。そうして、愛のムチが徐々に愛に変わっていくのではないのでしょうか。 こういったケースもたくさん取り上げて下さい。
L20-14 (お礼)	2009.2	至誠特養 利用者ご家族	ホーム長の教育がすすきなのか、やさしいスタッフの皆様感謝していいです。面談会で7人のスタッフの方、一人一人の手厚い看護の元で、母が97歳の高齢ですが、日増しに元気になってくれて、また笑顔を見るのが多くなりました。大分、兵庫から遠くから来る兄弟達も、「安心」と喜んでくれました。全スタッフの皆様、大変なお仕事ですが、よろしくお願ひいたします。(感謝しています)	お手紙を頂戴しまして、誠にありがとうございます。大変申し訳ないのですが、このお手紙の情報量は、きちんと対応することが極めて困難と考えます。客観的な事実を十分に把握して適切な対応をさせて頂いたためにも、是非そのようなことであつたのか、具体的に話したいききながらお願ひいたします。今後、至誠ホームを良くするためにいただいたお手紙に対して、きちんと対応していきたいと考えておりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。	利用者やご家族に不適切なケアをする職員ではないとしても、本人や他のスタッフが気付かない何かがあるかもしれません。一緒に働いている人などに、「誤解されていることはないか」「ミスマッチなところがないか」など、逆の立場に立って、お互いにもつげ合うような形で探してみたいかがございませうか。利用者にとって何かないか、目線を落として見つけてみる。スタッフ間でもいろいろと思っていることもあるかもしれませんので、お互いにフィードバックしてみたいかがございませうか。
L20-15 (苦情)	2009.3	—	【職員の実名をあげての苦情でした。職員が不親切だという内容でしたが、原文の掲載は控えてさせていただきます】	苦情を申し立てる方も、お名前を記名してくださいますと、詳しいお話を伺うことができます。そこから、サービスの改善につなげることができると思います。どうぞご協力くださいますようお願いいたします。	よう努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申しあげます。なお、皆さまから頂きましたお手紙への返事は、口ヒーター等に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。また、各施設・事業所に「ホーム長へのお手紙」というポストを設置しております。皆さまが日頃サービスをご利用になる中で気づいたことがございましたら、このポストを使ってお知らせください。

今年度の苦情・要望等のお手紙は15件でした。内訳は苦情が6件、要望が3件、相談が0件、お礼が5件その他1件です。
【L20-15のケースについては、利用者相談委員会開催後、実名のあつた職員本人に心当たりがない確認を行いました。それを踏まえて、利用者相談委員よりメッセージをいただきましたので、ご紹介いたします。このケースについては、事実を十分に確かめることができず残念です。返事の仕方にも支障があり、困っております。

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。
 (平成21年2月1日〜平成21年3月31日
 敬称略・順不同)

- 秋山利彦 岩木信幸 鈴木栄治郎
- 師岡邦臣 岡田 清 井上富士子
- 橋本正明 春山順子 山下記代子
- 高倉洋子 小倉洋子 佐藤美智子
- 橋本富美子 桑原花子 以上13名

ご挨拶

至誠ホーム長 橋本正明

本年も例年通り、至誠ホーム後援会様には大きな財政的などご支援をいただき、心から感謝を申し上げます。

平成21年度は法人100周年、至誠ホーム60周年記念事業として国分寺市に地域密着型介護事業として「世代間交流多機能型拠点施設至誠ホームミナ」を開設することが出来ました。この新しい施設に対しましては国分寺市の多くの市民の方々から計画段階から熱いご支持と期待を受けての施設作りとなりました。

後援会を含めて日ごろからの地域の

皆様との関係が信頼関係につながり、このようなご支援になっていくこと強く感じさせられました。

今後も地域の役に立つ高齢者福祉施設として歩んでまいりますので変わらぬご支援を心からお願ひ申し上げます。

この一年、悲しいこともありましたが、副会長をお勤めいただきました、尾崎豊様、深沢よし子様のご逝去に生前の至誠ホーム・後援会に対してのご協力に心から感謝を申し上げます、心からお悔やみ申し上げます。

合掌

後援会加入のお願い

一人ひとり誰でもが安心した高齢期の生活が迎えられるように、皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは左記事務局へ

至誠ホーム事務局

立川市錦町6-28-15
 電話 042-527-0031

至誠キートスホーム事務局

立川市幸町4-14-1
 電話 042-538-2323
 会費 2000円以上
 会長 梅田尚裕

ボランティア受入/福祉学習協力状況

種類	期間	平成20年度 2月~3月	平成20年度 累計
一般ボラ		1,982人	12,520人
インターンシップ		2人	3人
ボランティア体験		55人	332人
実習・研修		186日	1,251日
体験学習		0人	394人
見学・視察		448人	779人
ご慰問・ご招待		1件	10件

ボランティア活動状況 活動内容別

活動内容	期間	平成20年度 2月~3月	平成20年度 累計
生活支援		438	2,623
健康づくり		406	2,952
生き甲斐支援		670	4,186
地域支援		227	1,238
行事		144	958
事務等		97	563
ボランティア体験		55	332
合計		2,037	12,852

ボランティア活動状況 地区別

地区別	期間	平成20年度 2月~3月	平成20年度 累計
錦・もとまち地区		1,186 <38>	8,298 <200>
幸・柏地区		851 <17>	4,554 <132>
合計		2,037 <55>	12,852 <332>

<>はV体験で内数

至誠ホーム利用者状況

(平成21年2月1日~21年3月31日) ():実人数

事業内容		2月	3月	累計
至誠ホーム事業本部				
自主事業	ふれあい夕ごはん事業	540(54)	614(55)	7,027
	ホームケア食事サービス	0(0)	0(0)	18
至誠ホーム錦ブロック				
委託事業	自立者短期入所事業(軽費)	0(0)	0(0)	9
	短期入所生活介護(至誠特養)	553(59)	519(58)	6,624
	通所介護(至誠アクティブセンター)	32(6)	27(6)	398
皇業事業	保養ステイ事業(軽費)	53(5)	27(5)	419
至誠ホームスオミブロック				
委託事業	生甲斐活動支援通所事業(至誠デイケアセンター)	8(1)	7(1)	93
	通所介護(至誠デイケアセンター)	689(22)	741(23)	9,076
	通所介護(もとまち)	571(10)	601(10)	6,708
	通所介護(コミホーム)	53(2)	52(2)	622
	訪問介護(至誠ホームヘルプ)	815.5(21)	836.5(23)	11,721
	訪問介護(コミホームヘルプ)	594(13)	666(12)	7,863.5
	居宅介護支援事業(至誠)	109	107	1,452
居宅介護支援事業(もとまち)	62	62	705	
皇業事業	保養ステイ事業(スオミ)	11	16	234
至誠ホームキートスブロック				
介護保険	短期入所生活介護(キートス特養)	582(86)	671(92)	7,956
	通所介護(キートスデイサービスセンター)	987(36)	1,050(36)	12,633
	訪問介護(キートスホームヘルプ)	1157.5(23)	1,286.5(24)	15,230
	居宅介護支援事業(キートス)	164	162	2,044
委託事業	自立者短期入所事業(キートス)	0(0)	0(0)	7
	通所介護(柏)	776(17)	846(17)	9,979
介護保険	居宅介護支援事業(柏)	78	82	981

※入居施設定員 至誠特別養護老人ホーム 150名 至誠ホームキートス 70名
 至誠和光ホーム 50名 至誠ホームスオミ・ケアハウス 50名
 至誠ホームスオミ・グループホーム 9名
 ※高齢者集合住宅 シルバーピアしせい 15戸

ホーム日誌

平成21年2月1日～平成21年3月31日

- 2月 豆まき(スオミケアハウス・グルー...
3月 プホーム合同) / サービス向上大...
4月 ボランティア交流会 / マーガレッ...
5月 トサロン・ボランティア講座 / 職...
6月 職員自主研修会「組織改善アンケ...
7月 職員自主研修会「24時間シートに...
8月 ともしび法話会(錦特養)
9月 サービス向上大会地区大会(錦地...
10月 職員自主研修会「組織改善アン...
11月 ケート中間報告(錦地区)
12月 錦町芸能文化祭に出演(和光フラ...
13日 (キートス)
14日 サービス向上大会地区大会(キ...
15日 食べ歩き「フォレストイン昭和に...
16日 居酒屋キートス / 職員自主研修会...
17日 「サービスマナー研修」
18日 スオミ・セミナー「源氏物語の世...
19日 運営懇談会(スオミ・ケアハウス)
20日 職員自主研修会「精神病症状を...
21日 持っ認知症高齢者のための初期対...
22日 応について」
23日 職員自主研修会「腰痛予防につい...
24日 職員自主研修会「リスクマネジメ...
25日 スオミ福祉セミナー「認知症の理...
26日 解」 / 職員自主研修会メンタルヘ...
27日 ルス事例検討」
28日 講演会「認知症高齢者のための初...
29日 期対応について」
30日 平成21年度採用職員事前研修(

- 10月 人事院より感謝状贈呈 / 職員研修...
11月 会「サービス向上大会」
12月 職員自主研修会「在宅サービス事...
13月 例検討会」
14月 ありがどうの会(錦特養)
15日 至誠ホームミナ見学会 / 職員自...
16日 主研修会「リスクマネジメントと...
17日 ケアプラン」
18日 キートス集会 / 至誠ホームミナ...
19日 見学会
20日 おもちゃ図書館(キートス)
21日 利用者相談委員会
22日 彼岸供養祭 / 平成22年度採用セミ...
23日 ナリ / 居酒屋キートス
24日 スオミミュージックステージ「早...
25日 春さわやかオペラコンサート」
26日 至誠ホームミナ開所式
27日 全体集会(錦地区) / フィンラン...
28日 ド・パキラホーム園長との交流会...
29日 感謝の会(和光) / 運営懇談会(ス...
30日 オミ・ケアハウス) / 平成20年度...
31日 採用職員「誓いの式」
32日 平成21年度採用者辞令交付式
33日 退職辞令交付式

感謝録

温かい御支援・御協力下さいました方々...
に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
平成21年2月1日～平成21年3月31日

① 金員の部

- 佐藤 暁 矢島博明 笹沼 弘
下東玲子 久保田敬一 久保田 守
秋山利彦 浦田一郎 三輪敏和
石崎富江 今井幸子 菅原陽子
池田幸子 西砂ホーム理事長吉間秀雄
サンシャインホーム施設長笹本悦弘
フェローホーム施設長森山善弘
千住桜花苑施設長近藤常博
国分寺病院理事長高木智匡
野岡藤次郎
郊外土地建物(株)代表取締役小川泰正
(株)かめや不動産代表取締役渋谷孝雄
松村房子 豊島靖二 高橋誠一郎

② 物品の部

- 山本隆三 名取種子 神田ミヨ
矢島博明 高橋聰子 花本 勁
堀田靖長 堀田千秋 (株)川原経営
総合センター「ふくろう会」事務局
寺尾千代 内野光子 稲垣 勲
古市てる 野口義彦 齊藤あや子
西武信用金庫立川南口支店支店長白石
育夫 明治安田生命保険相互会社八
王子支社支社長長林道彦 富士ゼロッ
クス多摩(株)代表取締役社長野村憲司
クン・プロダクト一級建築士事務所代
表近藤親則 (株)三浦組代表取締役社
長五十嵐文樹 (株)東京リハビリ協会理
事長穴戸貞夫 至誠学舎東京役職員
一同 至誠学舎立川役職員一同
至誠ホーム出版会 至誠ホーム家族会
至誠ホーム後援会 至誠ホーム互助会

③ ボランティア

- (1) 一般ボランティア(錦地区)
【立川市】 エクセルシオ 菊正会
錦六茶友会 さわやかグループ
スズキ・メソッド松井音楽教室
談話室アイアイ みどりの会
朗読サークル「こえ」
綾部 勇 安藤道子 阿部志げ子
井澤いつよ 磯野俊雄 出浦美代子
岩谷淳子 内田 稔 内野光子
及川悦子 及川清一 大井田フサエ
大倉弘子 大古春子 大澤康子
大島昭雄 岡 真司 岡村徳子

- 小瀬美智代 尾園栄子 梶浦善江
賀田敦子 加藤衣子 加藤 清
加藤典子 金子元衛 神田京子
神田ミヨ 久保田友子 蔵田郁枝
黒岩優文子 小泉喜与子
御器谷喜久子 寒河江 峯
坂本美智子 櫻井智介 櫻井百合子
佐々木慶吉 佐藤圭純 佐藤美智子
山同千賀子 篠村綾子 島田善彦
島本徳恵 下山静子 杉田幸子
鈴木恵子 鈴木敬司 鈴木幸子
関口敏江 高久征子 高久優子
鷹左右清道 鷹左右元代 高田和彦
田原衣子 筒井常雄 寺澤育代
遠山百世 戸田フミ子 富山喜久栄
中村八重子 永森初子 永山幸子
似内フサエ 野上温子 野口初子
野村祥子 橋本ライヤ 坂場雛子
林 幸 藤本聰江 古谷文子
細川光子 前中美佐子 前中光雄
増淵絹子 三守諄子 宮内雅子
宮下皆子 宮本健寿 百瀬千枝
安ヶ平金造 山内幸子 山岸國麿
山口康子 山本久仁子 吉田 要
【日野市】 ウケホアヘレ
音楽ひろば四季のうた 池田貞栄
石井匡代 伊藤信子 今井幸子
岩下昭子 大場春子 小澤洋一
金尾眞砂子 川北きみ 小塩菊子
阪口まり子 須山ひとみ 竹内美幸
直井 節 永島律子 西垣まき子
逸見洋子 目黒美知子 吉崎武子
渡辺洋子
【国立市】 蔵多美智子
国生友子 澤井良子 温品典子
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ
安斎 恵 前田博美 諸井 緑
【他 市】 聖書の会 阿川聰子
安藤幸世 石原桃子 木下裕紀子
黒沢喜久恵 小室恵里奈 鷺谷アキ子
佐藤寿人 洲鎌あかり 菅原晶子

高石ふみ子 中財真紀 増山大樹
松本祥枝 山内 孝 横山久子
延1178名

一般ボランティア(もとまち) 延8名
【国分寺市】 国分寺婦人Vグループ

一般ボランティア(キートス)

【立川市】 おもちゃ図書館 音楽隊
朗読サークル「こえ」 柏町団地隣人
会 双葉幼稚園 国際ソロプチミス
ト立川 佐藤嶋月流(民謡)

浅川 攻 荒井和子 安藤公子
井口 文 池田三郎 稲垣明子
岩田綾子 潤井和子 及川宏克
大内田由紀子 大橋こう 大森千代子
大家千枝子 岡崎加奈 小熊艶子
小野多津子 織原良江 金森 耐
菅生佳子 川崎芳男 河野美和子
菊地浩子 菊池正勝 岸 みつ江
北瀬明子 絹谷光江 木村浩通
草場久子 葛野芳子 久保敏子
隅田原慎二 桑田善浩 紅林由美子
黒田真知子 佐々木染子 坂口洋子
櫻井百合子 佐野曉美 佐野房子
三中西せい子 茂田 舞 清水真理子
杉田春子 新林春子 鈴木洋子
瀬戸豊彦 高橋明子 高橋 貞
高橋雪子 武井容子 竹内信子
田中清子 田中秀穂 田中美智子
地下幸子 鶴巻清子 東城美智子
鳥居美都琉 中野庸夫 中山君子
納屋和子 成田 綴 西川智恵子
秦 節子 服部ちづ子 花見瑛子
羽村ミサ子 林 幸子 原 弓子
福嶋紀子 藤井美千代 別府ひろ子
末木かおる 丸山淳子 溝口礼子
宮坂一栄 緑川友子 持丸 治
持丸弘子 桃野幸子 桃野富美男
森下成子 柳 智 横川澄子
和田靖史 井上允恵 大山勝美

【国分寺市】

大山永子 小野俊雄 小野千代
勝倉ナホミ 加藤康子 木村美佐子
鈴木小波 鈴木幸子 鈴木さや香
中山淳子 西原恵子 藤本俊郎
藤本睦代 山本佳子 本名稚佳子
【他市】 ロゼラニ・ウイングス
花鳥演芸 井上玲子 内田純子
内田喜美子 大橋とし江 小野元洋
久保田康子 児玉早苗 小林とも子
小林正徳 鈴木真弓 高野信子
高橋桂子 瀧澤道子 田代祐香里
十日谷正子 田中新也 富永有里乃
中山陽子 難波理恵 土方和子
橋本美和 肥田木雅子 保坂栄子
前田安朗 牧 恵子 宮本桐子
宮本桃子 山越美津江 渡辺保子
延753名

一般ボランティア(柏センター) 延753名
安部 操 岩田綾子 岩本賢子
大山紀子 小林正子 小林好子
斉藤 究 高橋明子 高橋雪子
中野庸夫 花房孝助 広木かほる
土方和子 師岡恵美子 鷺沢美美
延98名

(2) ボランティア体験 延98名
【錦】
立川市立第七小学校(12名)
座間英里子 座間佐央里 延38名
【キートス】
東大和市立第四中学校(7名)
立川市立第二中学校(4名) 延17名
【もとまち】 なし

福祉学習協力

- (1) 実習研修
 - ◎介護福祉士 淑徳短期大学 森琴恵(23日)
 - ◎社会福祉士 十文字学園女子大学 菅原昌子(14日)
 - 大妻女子大学 北澤衣純美(24日)

- ◎ユニットケアリーダー研修
小林美智子・牛久孝子・山口将司・岩井枝美・金子秀美・内野有希子・金子豊・佐々木美紀・森啓高・長森なつ美・新井郁余・細井輝樹・濱中佐都美・石岡裕子・小出敏恵・長岡則子・立松進治・中村修・河野晃子・北角智美・遠山美代子・佐藤泰生・渡邊久美子・川島智幸・葛西比呂美(各5日) 延186日
- (2) 体験学習 なし
- (3) インターンシップ
嘉悦大学短期大学部 鈴木希(8日)・藤原未来(7日)
- (4) 見学・視察

地域包括支援センターコーナー

立川市北部中さいわい地域包括支援センター042(538)2339
立川市にしき福祉相談センター 042(527)0321
国分寺地域包括支援センターもとまち 042(301)5001

今年4月1日より国分寺市並木町に開設した「至誠ホームミナ」の1階に、相談センターが設置されました。「地域相談センターなみき」です。
地域相談センターなみきは、国分寺市の委託を受け、市内の西側を担当する地域包括センターと連携をして、主に並木町、新町、北町、高木町の皆様の、介護や福祉に関する「よろず相談窓口」として、また各種申請の代行や介護情報の発信、関係機関との調整などの役割を担います。
現在は地域を知ることとセンターを知っていたために、チラシ配りや地域の会合に出向いたりしています。また気軽に立ち寄ってお話しのできる雰囲気

づくりに努めています。
一日も早く、頼れる「地域相談センターなみき」となって、地域にお住まいの方々に安心した生活を送っていただければ幸いです。
よう取り組んでいきます。
どうぞよろしく
お願い申し上げます。
す。



社会福祉法人アドベンチスト福祉会特別養護老人ホームシャローム横浜6名 / Ms. Usanard Saputkee(タイより)ほか3名 / ラポール三ツ沢1名 / 社会福祉法人小樽育成院・特別養護老人ホーム「やすらぎ荘」3名 / 加藤良重(立川市介護保険運営協議会委員) 1名 / 社会福祉法人新生寿会3名 / 至誠ホームミナ見学会3月13日245名・3月14日186名 計448名 累計779名
(5) ご慰問・ご招待
国際ソロプチミスト立川ヒヤシンスの恵贈7名・至誠保育園園児10名 計1件 累計10件